

禁煙治療・禁煙支援のためのトレーニングプログラムの紹介



地域医療振興協会では、2015年から日本禁煙推進医師歯科医師連盟と共同で、医療従事者を対象にした禁煙のための指導者トレーニング事業に取り組むことになりました。本プログラムは、2014年に厚生労働省が主催する第3回「健康寿命をのぼそう！アワード」において、健康局長優良賞を受賞しました。是非、ご自身の禁煙治療に関する学習として、またスタッフの教育ツールとしてご活用ください。

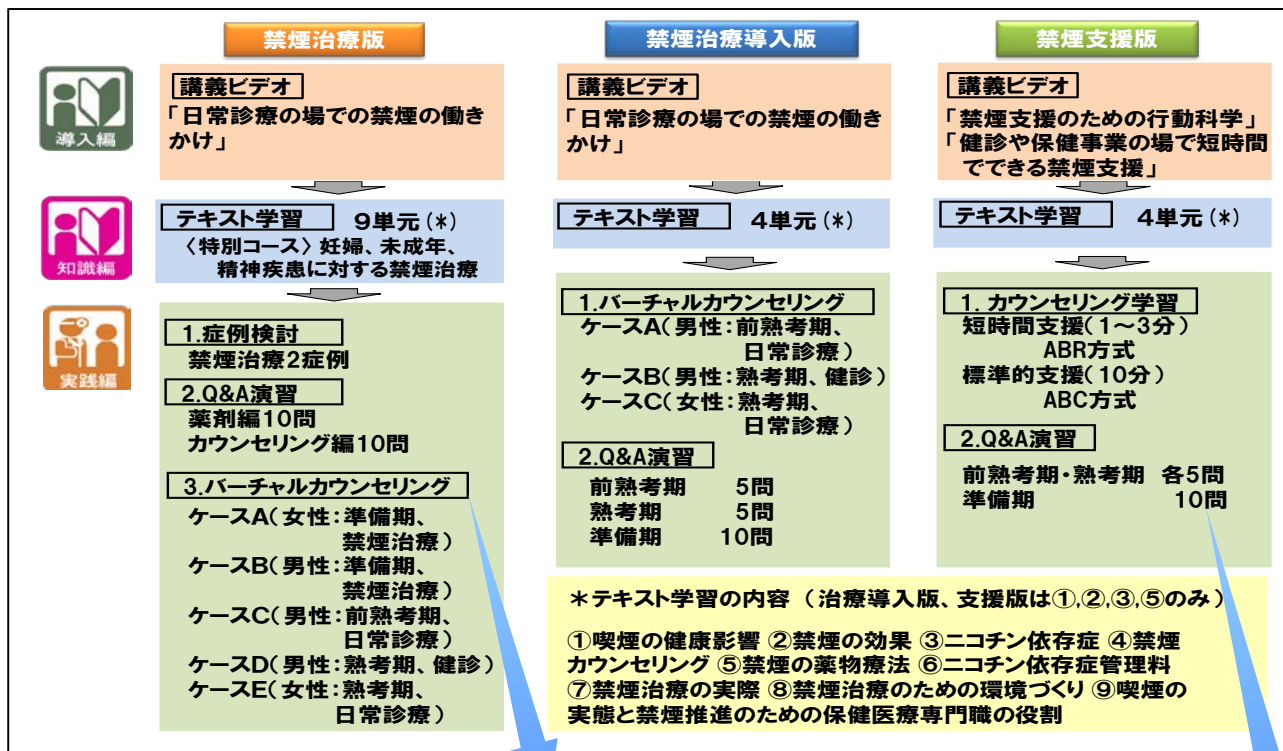
1. eラーニングプログラム 《申込受付中》

◆プログラムの概要

eラーニングプログラムは、「禁煙治療版」(禁煙外来用)、「禁煙治療導入版」(日常診療、薬局・薬店用)、「禁煙支援版」(保健事業の場用)の3種類からなります。禁煙治療・支援に必要な知識を学習するほか、仮定の面接や症例検討などを用いた演習により、**実践的な知識やスキルを学ぶことができます。**

	禁煙治療版	禁煙治療導入版	禁煙支援版
用途	禁煙外来	日常診療 薬局・薬店	地域や職域の保健事業の場
学習内容	禁煙治療標準手順書に準拠した禁煙治療	短時間でできる禁煙の動機づけや情報提供	短時間でできる禁煙の動機づけや情報提供、禁煙カウンセリング
対象	医師やコメディカル	医師やコメディカル 薬局・薬店の薬剤師	地域や職域の保健指導者
学習時間(目安)	10~12時間	3~4時間	4~5時間

◆学習コンテンツの内容



ケースA (禁煙治療の場) 学習時間: 約45分
女性・45歳【喫煙ステージ】準備期
【学習のあらまし】合併症がない健康な喫煙者に対する禁煙治療について学びます。禁煙治療は、初回、2週間後、8週間後、12週間後の4回の治療を取り上げていきます。

ケースB (禁煙治療の場) 学習時間: 約35分
男性・65歳【喫煙ステージ】準備期
【学習のあらまし】基礎疾患がある喫煙者に対する禁煙治療の方法を学びます。禁煙治療は、初回、2週間後、4週間後、12週間後の4回の治療を取り上げていきます。

ケースC (一般外来の場) 学習時間: 約15分
男性・28歳【喫煙ステージ】前熟考期
【学習のあらまし】日常診療の場において、禁煙に関心のない若い喫煙者に対する禁煙の動機を高める方法について学びます。

ケースD (健診の場) 学習時間: 約15分
男性・51歳【喫煙ステージ】熟考期
【学習のあらまし】健診の場において、特に異常がなかった喫煙者に対する禁煙の動機を高める方法について学びます。

ケースE (小児科外来の場) 学習時間: 約10分
女性・32歳【喫煙ステージ】熟考期
【学習のあらまし】子供の健康治療に来た保護者に対する禁煙の動機を高める方法について学びます。

Q&A演習で取り扱う喫煙者からの質問の例

前熟考期	軽いタバコから吸ってほしい	税金で貢献しているんだから吸ってほしい	禁煙でストレスがたまるより吸っているほうがいい
熟考期	長年吸ってきたので、今さらやめても手遅れ	禁煙するととりそうで悩んでいる	何度も禁煙に失敗して自信がない
準備期	バレクリニックとパッチ、どちらが禁煙しやすいか	お酒の席で吸ってしまいそう心配	家族が吸っているの吸ってしまいそう心配

◆プログラムの実績と効果

2010年から全国の禁煙治療登録医療機関、自治体（大阪府と高知県）や学会、保険者などの保健医療従事者を対象に実施し、**2014年までに合計 2,673人が参加しました**。修了率は約7割で、1,869人が所定の期間内に全ての学習内容を修了しました。

本トレーニングにより、**禁煙治療・禁煙支援に関する知識、態度、自信、行動がトレーニング前より向上・改善することが確認されています**。

◆今年度の実施計画と申込み方法

- ・参加資格：日本呼吸器学会の会員または会員からご紹介のあった保健医療従事者
- ・申込み期間：申込み受付中（学習終了日まで随時申込可能）
- ・学習期間：2016年2月26日（金）まで学習可能
- ・申込み方法：下記のホームページから必要事項を入力してお申し込みください。

J-STOP ホームページ：<http://www.j-stop.jp/>

上記の Web 画面からお申込を頂く際には、下記の通り入力していただきますようお願いします。

受講者	団体名（選択必須）	団体会員 ID（入力必須）
日本呼吸器学会の会員ご本人様	日本呼吸器学会	会員番号
日本呼吸器学会の会員からご紹介のあった保健医療従事者	日本呼吸器学会	JRS2015

2.Web 簡易学習プログラム 《申込は不要、通年でいつでも視聴できます》

◆プログラムの概要

日常診療や健診などの場での禁煙支援、職場における受動喫煙防止対策について、専門家による講義が視聴できる4種類のプログラムで構成されています。ご希望の内容を選択し、所定の登録をしていただくと、いつでも講義を視聴できます。講義終了後に理解を確認する5問からなるアセスメントテストが用意されています。解答いただくことにより、解説とあわせて講義の内容を振り返ることができます。学習時間は各々30分～1時間程度です。スマートフォンやタブレットからの視聴も可能です。

申込みは必要ありませんので、下記の J-STOP のホームページから学習を開始して下さい。

J-STOP ホームページ：<http://www.j-stop.jp/>

◆プログラムの内容



「日常診療の場で短時間でできる禁煙の効果的な働きかけ」(24分)

講師：大阪がん循環器病予防センター 予防推進部長 中村 正和



「健診や保健事業の場で短時間でできる禁煙支援」(56分)

講師：大阪がん循環器病予防センター 予防推進部長 中村 正和



「禁煙支援における行動科学」(38分)

講師：梶山女学園大学 助手 谷口 千枝



「職場における受動喫煙防止対策」(16分)

講師：産業医科大学産業生態科学研究所 教授 大和 浩